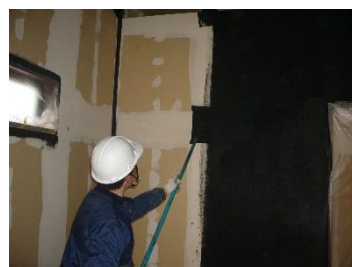


支援テーマ

室内環境改善用木炭塗料「ヘルスプロテクト」及び免疫力活性化室内環境改善システム「スミキヤスシステム」の用途開発と技術ブランド化支援

企業概要

所在地	長崎県大村市大川田町435-3
代表	代表取締役 林田 雅博
ウェブサイト	https://www.artech-c.co.jp/
従業員数	7名
資本金	300万円
設立	2015年
事業内容	室内環境改善用木炭塗料『ヘルスプロテクト』、免疫力活性化室内環境改善システム『スミキヤスシステム』など、木炭を活用した健康建築用資材・システムの製造・販売



室内壁面に塗布している木炭塗料『ヘルスプロテクト』

優先課題

課題1 今後の建築業界での市場拡大に向けたさらなる認知向上

室内環境改善用木炭塗料『ヘルスプロテクト』及び免疫力活性化室内環境改善システム『スミキヤシステム』のさらなる認知向上（BtoB、BtoC）のためのブランディング活動（技術ブランド化）が必要である

課題2 住宅着工件数に依存しない、成長著しいペットマーケットへの用途展開

ペットマーケットへの用途展開のためのプロダクト開発（何を作るか：BtoC）が必要である

伴走支援内容

第1回 キックオフ、プロダクト開発の総論

- 大手製造業のBtoC商品化プロセス事例紹介
- アーテックで想定しているペットマーケットへの用途展開プロダクトの討議

第2回 ブランディング活動（技術ブランド化）の総論

- 技術ブランディングの進め方の説明
- 技術ブランディング検討シートの作成

第3回 ブランディング活動（技術ブランド化）の各論

- 作成済みブランディング検討シートの協議
- ペット関連事業における当社立ち位置の確認

第4回 プロダクト開発の各論（当社技術の適用）

- 「アーテックポリマー」×「XXX」という観点で試作や製品化イメージを検討
- コーポレートブランドや技術・製品・サービスに関するブランド化のための知財面での整備、『アーテックポリマー』製造に係るノウハウ管理などの整理



オンライン支援の様子

伴走支援の成果

- ブランディングと具体的な製品の観点の検討
- 新製品開発・販売戦略の理解
- 国内だけではなく海外展開に向けた製品開発の検討

支援先企業の声



アーテック株式会社
代表取締役
林田 雅博 氏

今回の支援を通して得た気づき・学び・社内の変化

- 長年、当社が携わってきた建築業界における経験と特許技術を先生方に聞いていただき導き出したのがペット業界でした。この建築業界と少しだけ違う異業種マーケットについて、ブランディングの津山先生に深堀していただき、それをもとに堀越先生にはデザインの大切さを教えていただきました。そうしてできたブランディングについて藤掛先生に知財戦略をかけていただき、何よりプロフェッショナルの3人の先生方に伴走いただいたのは何物にも代えがたい経験でした。

今後の展望・方向性（知財経営を中心に）

- まずはブランディングの為の知財関係を整えます。
- 事業計画を立て、アクションを起こし、検証作業を行いながら、知財戦略を擁立し活動を行います。
- 関連異業種として選択したペット業界に対し、計画的にヒアリングや試作品を作り進めていきます。

支援チーム



支援チームリーダー
明和総合特許デザイン事務所
代表
藤掛 宗則 氏

支援チームリーダーより

産学共同研究などを通じて効果のエビデンスを得るとのお考えのもと、『アーテックポリマー』の素晴らしさを理解し、技術ブランディングを通じて目に見えない「技術」の見える化が進んだものと思います。また、用途開発検討を通じて顧客であるペットグッズメーカーに対し原材料を提供するビジネスモデル整理も進みました。国内・海外でのアーテック株式会社様のさらなるご活躍を楽しみにしております。



支援チーム専門家
株式会社中小企業営業支援
代表取締役 中小企業診断士
津山 淳二 氏

ブランディングに関する助言を
担当



支援チーム専門家
有限会社シーダブリューエス
代表 インダストリアルデザイナー
堀越 敏晴 氏

プロダクトデザインに関する
助言を担当

オブザーバー

INPIT長崎県知財総合支援窓口、経済産業省 九州経済産業局